

中学部保護者評価

番号		評価項目	評価			
			A	B	C	D
児童生徒の 学びの充実	1	学校は、児童生徒の障がいの特性や発達の段階に応じ手立てや指導方法を工夫・改善し、授業の充実に努める	53%	44%	4%	0%
	2	学校は、「個別的教育支援計画」に基づいて一人一人のニーズに応じた支援を行っている。	53%	45%	2%	0%
	3	学校は、地域に出かけたり、地域の学校との交流を行っている。	51%	40%	7%	0%
	4	学校は、様々な体験活動を行い、将来の自立と社会参加につながるように努めている	56%	36%	7%	0%
健康・安全・安心	5	学校は、食育に関する研修会や歯みがき指導等を行い、健康な心と体の保持増進に努めている。	51%	44%	4%	0%
	6	学校は、感染症拡大防止対策を工夫して安全で安心な学習環境づくりに努めている。	55%	42%	4%	0%
	7	学校は、交通安全教室や避難訓練を計画的に実施し、安全教育の充実に努めている。	60%	36%	4%	0%
	8	学校は、いじめについて児童生徒にアンケートや相談期間を設け、いじめ防止に努めている。	42%	38%	15%	0%
	9	学校は、長期休業中の生活指導やSNSの安全な利用の講話等を行い事故や事件に遭わないようにしている。	47%	38%	9%	0%
専門性の 向上	10	学校は、校内研修会や各種研究会に積極的に参加し専門性を磨いており、障がいに応じた授業づくりに生かしている。	45%	40%	7%	0%
	11	学校は児童生徒に合った進路情報の提供や一人一人の進路（自己）実現に向けた取り組みをしている。	51%	38%	5%	0%
地域や保護者 との連携	12	学校は、連絡帳や懇談を通して家庭、関係機関、地域との連携に努めている。	64%	35%	2%	0%
	13	学校は、「地域支援センターあいづ」を中心に、校内の相談だけではなく、出かける支援を積極的に行い、地域のニーズに応じた支援をしている。	35%	45%	9%	2%
	14	学校は、ホームページや各種通信の内容を充実させ、学校の様子を伝えている。	42%	45%	7%	0%

